

## 「ジャ・パン作戦」とは

半田会長が、ISPS専属契約プロの酒井美紀さんに、どんな食べ物が一番好きか聞くと、「パンです」との答えでした。他の契約プロの女子も、皆「パンが好き」との答えでした。「さすがに、ここはジャパンだなと思いました」（半田会長のコメント）

そこで、本大会では、毎日1,000個のパンのピラミッドを築きます。2日間で2,000個です。出場する女子プロとキャディ、ゴルフ関係者は、毎日食べ放題にします。プレー中に食べても結構です。

このパンは、ISPSお勧めの「ダロワイヨ」と「ジョアン」です。半田会長が社長を務める、HANDA Watch Worldの時計宝飾展示会で、いつも出すものです。どちらも、銀座三越などで売っていますが、メチャメチャ美味しいパンのロールスロイスです。

とはいえ、家に持ち帰りたとか、家族にあげたいとか、夜食にしたいとか、ビニール袋に入れてこっそり持ち帰るのは禁止です。それは、スコアの誤記や、ロストボールと同じです。ゴルフは紳士淑女のスポーツなので、こっそり持ち帰るのはやめましょう。

また、ギャラリーがクラブハウスに入り、パンだけ持っていくことがないように、お願いします。そんな人を、ルパン三世の一味と名付けます。「あ、ルパンだ!」と、銭形警部に逮捕されないようお願い致します。

これらは、コロナ禍で沈む女子プロゴルファーを、勇気づけるための「ジャ・パン作戦」です。「じゃあ、パン食べてがんばろう!」という、日本の女子のための作戦です。



※写真は、すべて「ダロワイヨ」と「ジョアン」のパンです。  
並べ方や種類は、当日変更になる場合があります。

■「ダロワイヨ」は、1802年創業の、フランスを代表する美食の名店です。その歴史は1682年、シャルル・ダロワイヨが、ルイ14世時代のヴェルサイユ宮殿で、フランス王家の食膳係を務めてたころにさかのぼります。さすが、どれも美味しいです。ふつうの食パンも、軽くてクリーミーで、レーズンの食パンも絶品です。

■「ジョアン」は、1942年にパリで1号店を開業した、老舗の人気パン屋です。三越百貨店を中心に展開しています。どのパンも甘すぎず、軽くて、抜群においしいです。食パンが、また美味しいのです。